

お客様から、  
「私たちの金融機関」と支持され、評価される  
『アワーズしんきんバンクの実現』の確立を目指します。



会 長  
吉本 淳一



理事長  
前田 繁利

平素より札幌信用金庫に格別のお引き立てを賜り、心より御礼申し上げます。

本誌は、当金庫の経営内容及び地域に根ざした営業活動、地域貢献等についてご理解を深めていただけるよう作成致しました。本誌を通じまして、当金庫の営業概況・経営姿勢をご理解いただければ幸いに存じます。

平成27年度の我が国経済は、中国を始めとする世界経済の不透明感がみられたものの、各種経済財政政策の推進により緩やかな回復基調を続け、また北海道経済においても外国人観光客の増加が続いており、景気は緩やかに回復しました。

一方、金融面では、日本銀行が金融政策上初となる「マイナス金利」を2月16日より導入しました。その政策の目的となる地域への資金還元（融資増強）に応え、当金庫においても地域における存在価値を一層高めるべく、融資推進に努めて参ります。

また、不変の最重要事項であるコンプライアンス態勢の強化、顧客保護等管理態勢の徹底、リスク管理態勢の構築・強化を図り、「支援力・営業基盤の強化」「経営力・内部態勢の強化」「組織力・人材力の強化」「つなぐ力・総合力の強化」を重点方針に掲げ、\*「四方良し」の経営を実践していくことで「アワーズしんきんバンクの実現」の確立を目指して参ります。

さて、昨年11月に、平成30年1月を目処とする北海信用金庫と小樽信用金庫との合併合意を発表致しました。今後将来に亘って、地域で信頼され必要とされる金融機関であり続ける為、地域の特色を活かした魅力ある地域づくりに貢献すべく、三金庫が一致協力し合併成就に向け万全な態勢を構築して参ります。

なお、平成28年度は、5月に待望の新店ビルがグランドオープンするとともに、創立95周年という記念すべき年でもあり、地域経済活性化に資する各種取組みを一層強化して参ります。

今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう切にお願い申し上げ、巻頭のご挨拶と致します。

平成28年7月

\*「四方良し」…「会員・お客様よし」「地域社会よし」「金庫・役職員(家族)よし」「環境よし」